

#おうちで飛騨牛 プロジェクト 24時間で4,000万円の支援を達成!

～多くの支援への御礼とネクストゴールに向けて～

飛騨農業協同組合（岐阜県高山市、代表理事組合長:駒屋 廣行）を中核とする「#おうちで飛騨牛プロジェクト実行委員会」（本紙下部記載の6団体で運営）が4月29日（肉の日）にスタートした畜産農家やお肉屋さんを食べて応援する、「#おうちで飛騨牛 みんなで大切に育てた飛騨牛を「今」おうちで美味しく食べてほしい!」のクラウドファンディングが開始2時間10分で目標の1,000万円を達成し、24時間で4,000万円を達成しましたことをご報告します。本当に多くの方からのご支援ありがとうございます。

今回は飛騨地域内の精肉店と連携してお肉を発送するため、飛騨牛は十分にございますので、引き続きご支援をよろしくお願いたします



■企画の概要と現状

- ・企画名：#おうちで飛騨牛 みんなで大切に育てた飛騨牛を「今」おうちで美味しく食べてほしい!
- ・開催場所：クラウドファンディングサイト CAMPFIRE <https://camp-fire.jp/projects/view/265287>
- ・企画時間：2020年4月29日7時～5月10日23時59分
- ・支援者数：4,581人 支援金額：5,330万円（2020年5月1日13時07分現在）

■人気の支援商品

1位：飛騨牛 復興福袋 1万円



支援者数：3,139人

2位：飛騨牛 玉手箱 1万円



支援者数：727人

3位：飛騨牛 切り落とし 5,000円



支援者数：333人

■ネクストゴールについて

新型コロナの影響による観光客の減少、飛騨牛の消費減、そして先の見えない状況、精肉店での飛騨牛の在庫状況等を鑑みてネクストゴールを再度設定しました。

- ・ネクストゴール：6,000万円

■畜産農家さんからの喜びの声

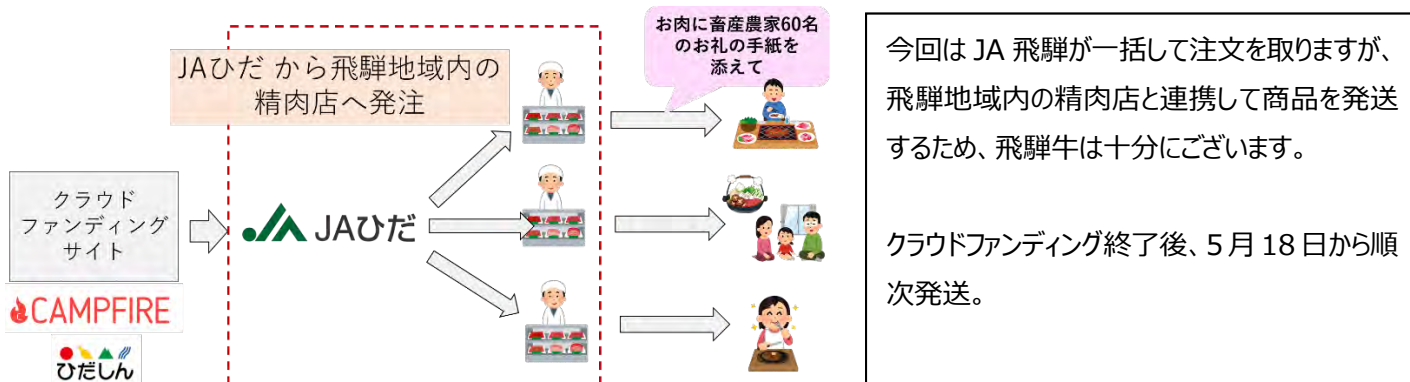


「多くのご支援ありがとうございます。私たちの想像を超えるご支援にただただ驚いております。今まで以上に飛騨牛の飼育に頑張っておりますので、引き続きご支援よろしくお願いたします。本当にありがとうございました。」 飛騨肉牛生産協議会 会長：田中 力



「想像を超えるご支援を頂いております、本当にありがとうございます。飛騨牛がこんなにも多くの方に愛されていることを知り、感動しています。これからも素晴らしい飛騨牛が育てられるように、頑張ります！」 飛騨肉牛生産協議会青年部長 会長：山口 大作

■飛騨牛のお届けについて



■ #おうちで飛騨牛プロジェクト実行委員会について

飛騨農業協同組合 (JA ひだ)、十六銀行グループ、飛騨信用組合の3つの金融機関に加え、ネット販売に強みを持つ弊社が一体となったプロジェクトです。



【後援】飛騨三市一村自治体 (高山市、飛騨市、下呂市、白川村)

金融機関の系列や業種を超えて「オール飛騨」となり、飛騨三市一村自治体と協力し、飛騨牛に携わるすべての方と飛騨牛のブランドを守る取組みです。

■株式会社ヒダカラ (岐阜県飛騨市、代表取締役：船坂 康祐)

2018年創業。従業員6名。飛騨地域を中心に地域の魅力を発掘し、輝かせるお手伝いをしています。主に食品を中心とした地域商社、ネット通販の運営や支援事業を行っています。

■本件の担当・お問い合わせ先

担当者名：船坂 康祐 (ふなさか こうすけ) (所属) 株式会社ヒダカラ
 TEL : 0577-54-1800 FAX:0577-54-1801 携帯 : 080-4218-7048
 Mail :info@hidakara.com